



Coppelias

SFHL - COPPELIA680

Coppelias

SFHL - COPPELIA1010

取扱説明書

取付・設置説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。
- 取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ

取扱説明書

・安全上のご注意	1～2
・各部の名称	2
・LEDの交換方法	3～4
・ご使用に際して	4
・お手入れ方法／仕様／	5
ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて	
・アフターサービスについて／保証規定	6

取付・設置説明書

・安全上のご注意	7～8
・取付・設置前の確認	8
・製品の取付け	8～15
・取付・設置後の点検・清掃／定格	裏表紙



取扱説明書

安全上のご注意



必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

器具を改造しないでください。



火災・感電・落下の原因になることがあります。

器具を布・紙などで覆わないでください。



火災の恐れがあります。

異常時（煙が出たり、異臭がするなど）には、
速やかに電源を切って、お買い上げの販売店
・電気工事店にご相談ください。



感電・火災の恐れがあります。

LEDの交換やお手入れの際は、必ず電源を
切ってください。



感電・やけどの原因となります。

⚠ 注意

しっかりと取付いているか確認してください。



落下により、ケガをする恐れがあります。

器具にぶら下がったりしないでください。



落下により、ケガをする恐れがあります。

LED光源を直視しないでください。



目の傷みの原因になる場合があります。

交流100V以外では使用しないでください。



絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジなど）や湿気を発生させる物を置かないでください。



火災の原因となります。

湿気・水気のあるところおよび屋外で使用しないでください。



感電・火災の原因となります。

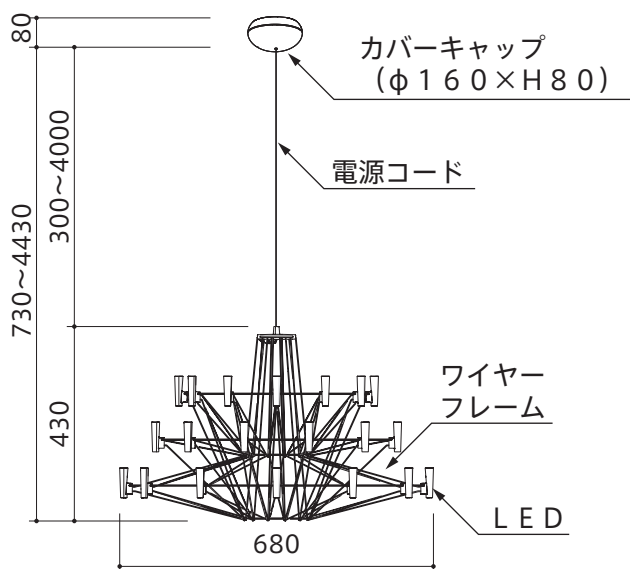
点灯中は濡れた手で器具に触らないでください。



感電やケガの恐れがあります。

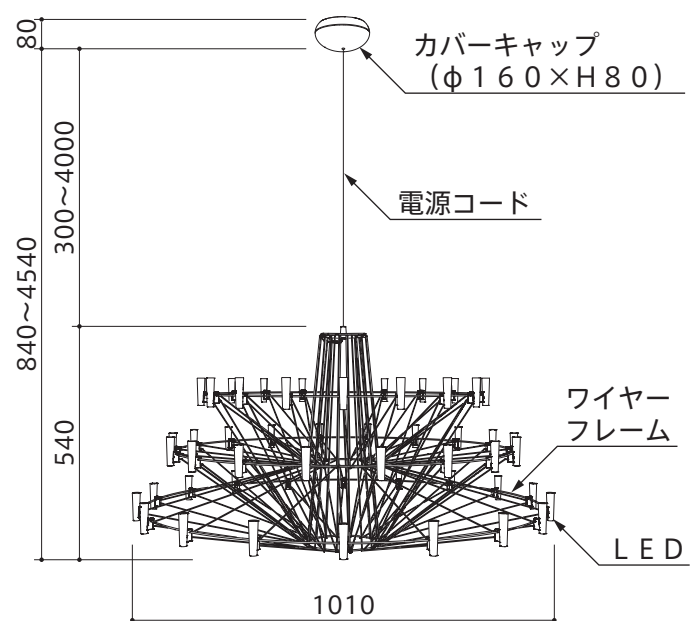
各部の名称

■SFHL - COPPELIA680



■SFHL - COPPELIA1010

[単位: mm]



LEDの交換方法

1. LEDの取付ネジ（上部2ヶ所、下部1ヶ所合計3ヶ所）を付属の六角レンチ1.5mmで回してゆるめ（図1）ワイヤーフレームからLEDを取り外します。（図2）
 2. 新しいLEDをワイヤーフレームに差し込みます。（図3）
 3. LEDの取付ネジ（3ヶ所）を付属の六角レンチ1.5mmで締めて固定します。（図4）
- ※ LEDが傾かないよう調整しながら取付けます。

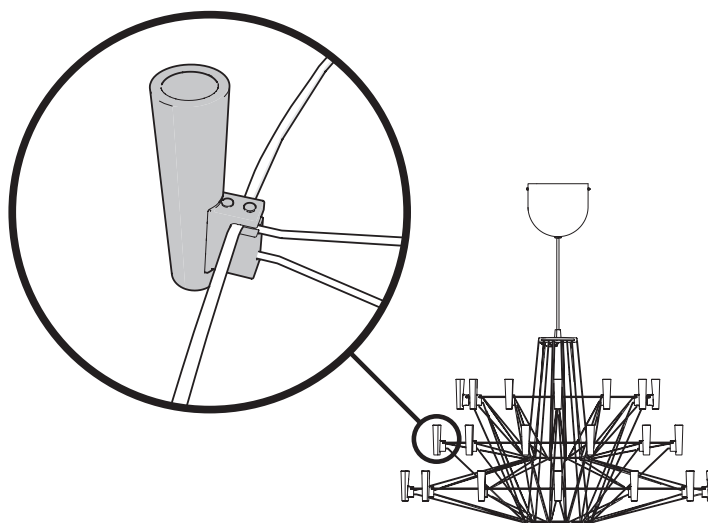


図1

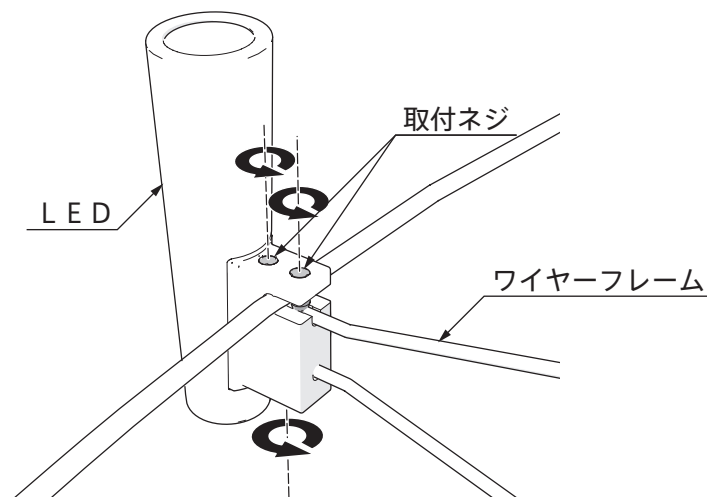
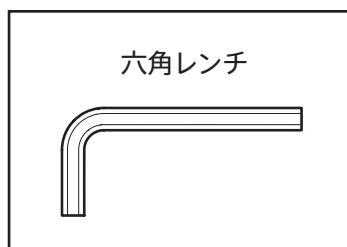


図2

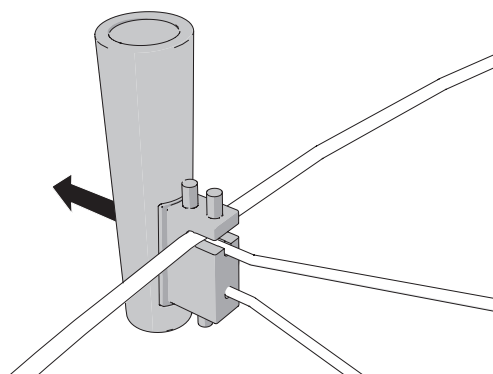


図3

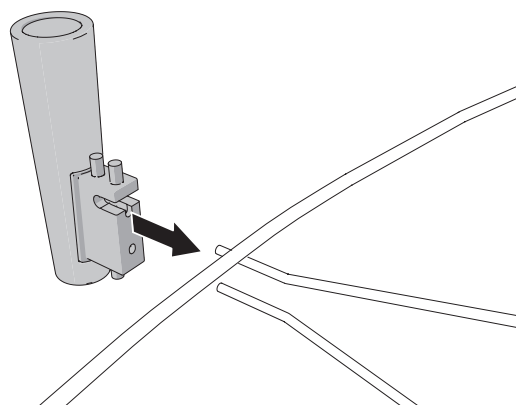
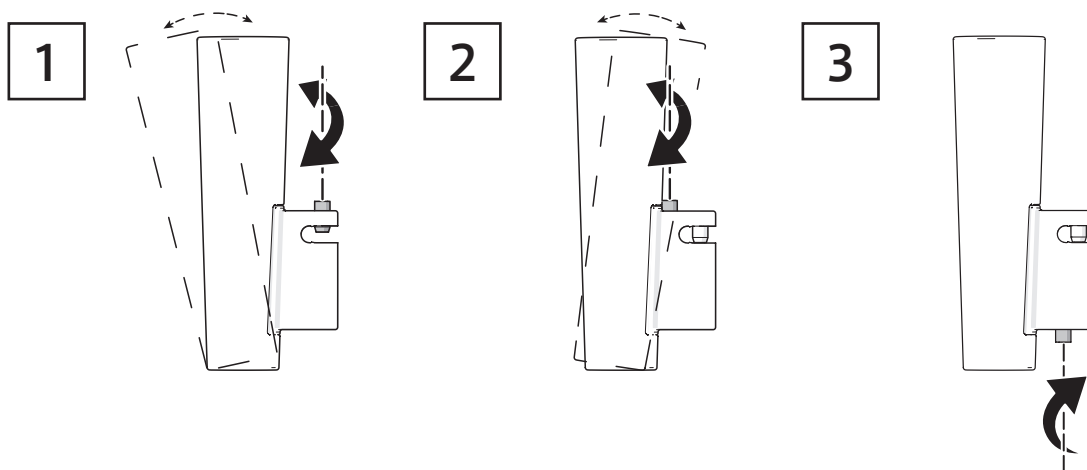
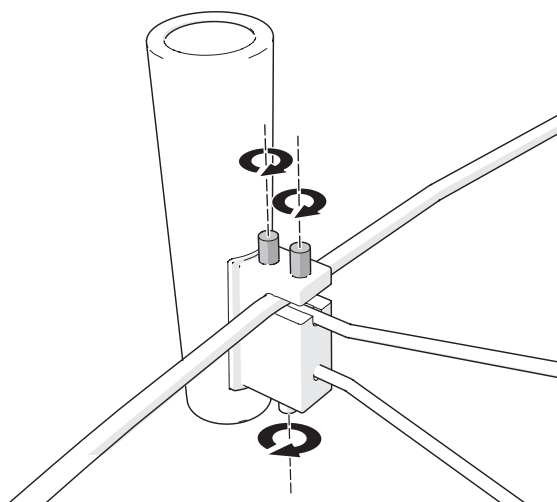


図 4



ご使用に際して

点灯中および消灯直後のＬＥＤに触らないでください。

やけどをする恐れがあります。

ワイヤーフレームを引っ張ったり、揺らしたりしないでください。

落下により、ケガをする恐れがあります。

ＬＥＤ光源にはばらつきがあるため、同じ型式・形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

照射距離が近い場合、照射面で光むらが出る場合があります。

調光可能にした場合の器具の調光方法については、調光器のメーカーマニュアルを参照してください。

お手入れ方法

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れを落とす場合は、中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞ってから拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

強くこすらないでください。

表面塗装の剥がれ、変色、変質の原因となります。

シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

表面塗装の剥がれ、変色、変質の原因となります。

器具の丸洗いは絶対にしないでください。

お手入れの際は、必ず電源を切ってください。

仕様

■SFHL - COPPELIA680

電 源 : AC100V 50/60Hz
消 費 電 力 : 20W
電 球 : LED 36灯

■SFHL - COPPELIA1010

電 源 : AC100V 50/60Hz
消 費 電 力 : 36W
電 球 : LED 54灯

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名、住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いたします。

1. 弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、取付・設置店、販売店、又はトーヨーキッチンカスタマーサービスにお問い合わせください。

ご連絡していただきたい内容

・ ご氏名 ・ ご住所 ・ お電話番号 ・ お買い上げ日 ・ 異常の内容 ・ 品番

■製品の保証期間はご購入後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。
ただし、本品質保証はご家庭で使用した場合にのみ適用します。

保証規定

- 1 保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意事項に従って正常なご使用状態で故障や不具合が生じた場合は、無償修理または交換させていただきます。なお、離島または離島に準ずる遠隔地への出張を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- 2 ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 3 本品質保証は日本国内においてのみ有効です。
- 4 本品質保証はご家庭で使用した場合にのみ有効となります。
- 5 電球、電池などの消耗品は保証対象外となります。
- 6 修理・交換の際、外見の違う代替品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- 7 運賃などの諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。
- 8 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。
 - (a) お届け後の輸送・移動・落下などによる故障、損傷。
 - (b) 取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障、損傷または仕様の限度を超えた使用方法による故障、損傷。
 - (c) 火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障、損傷。
 - (d) 当社以外での修理や改造などによる故障、損傷。
 - (e) 指定以外の電源・電球などの使用による故障、損傷。
 - (f) ご使用に伴い発生する摩耗、経年変化、汚れ、キズ、木部の変質、大理石・天然石の変色など。
 - (g) 床、カーペット、壁面材などとの化学反応、カビやダニ、結露など室内環境に起因して発生する損傷。
 - (h) 表張材、フェルトなどの消耗品。

保証規定は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、トーヨーキッチンカスタマーサービスにお問い合わせください。



取付・設置説明書

安全上のご注意



必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

器具の取付けは、天井の構造を確かめて正しく行ってください。



落下して、ケガをする恐れがあります。

電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災・感電の原因になることがあります。

仕様変更・改造は絶対にしないでください。



分解・修理・改造禁止

火災・感電・ケガの原因となります。

空調などの風が直接当たる場所には取付けないでください。

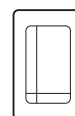


器具の落下や、点灯不良の原因となります。

建築側の電源スイッチを使用してください。



「入・切」専用



破損や発火の原因となります。

⚠ 注意

交流100V以外では使用しないでください。



使用禁止

火災・感電の原因となります。

部品は確実に取付けてください。



取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

取付・設置前の確認

1. 注文した製品が納入されているか確認してください。
2. 配線・補強枠の確認
 - 取付・設置図および指示通りに、電気配線などが施工されているか確認してください。
 - 天井の取付位置に、取付枠があることを確認してください。
 - 空調などの風が直接当たらないことを確認してください。
 - 天井がフラットなことを確認してください。傾斜した天井に取付けると、電源コードに負荷がかかり点灯不良の原因になります。

[製品質量]	■SFHL - COPPELIA680	4 k g
	■SFHL - COPPELIA1010	5 k g
3. 調光可能にする場合の確認 (SFHL - COPPELIA680は調光可能、SFHL - COPPELIA1010は調光不可)
 - 建築側にて調光器を別途手配してください。
推奨品：LUTORON社製 【※調光器推奨品】
<https://www.bright-co-ltd.com/LED/lamp/regulationLamp/lutoronRegulation.html#02>
【0-10V PowPak調光モジュール/RMP-5T-DV-B】
【ワイヤレスリモコン/PP-3BRL-GWH-L02】
【プレート/CW-1-JA-WH】
【壁取付専用アダプター/PICO-WBX-ADAPT】など
 - 別途手配した調光器が、メーカーマニュアル通りに電気工事で組み込まれて施工されていることを確認してください。

製品の取付け



警告

電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災・感電の原因になることがあります。

※ 製品を持ち上げる際は、LEDが取付いているワイヤーフレームを持たないでください。(図1)

■調光無しの場合（出荷時の仕様）

1. カバーキャップの上下のすき間にマイナスドライバーなどを当てて、上下に分割します。(図2)
2. 端子クリップ〔本体側〕から本体側の電源コードを外します。(図3)
3. 六角レンチ4mm(別途用意)で電源コード固定ネジをゆるめて、電源コード押さえから本体側の電源コードを外します。(図3)
4. カバーキャップ上部の取付位置に印をつけます。(図4)
5. 建築側の電源コードを引き込んで、カバーキャップ上部を付属のタッピンネジにて天井に固定します。(図5)

※ 必要な場合は、アンカーなどを使用してください。

→ 調光可能にする場合は、P16「■調光可能にする場合（トランス配線「0-10V」の結線）」を参照してください。

※ SFHL-COPPELIA680は調光可能、SFHL-COPPELIA1010は調光不可です。

6. 建築側の電源コードを端子クリップ〔電源側〕に接続します。(図6)
7. 本体側の電源コードをカバーキャップ下部に通します。(図7)
8. 本体側の電源コードを電源コード押さえに通します。(図8)
9. 本体側の電源コードの長さを調整します。
- ※ 本体側の電源コードは300mm以上になるように調整してください。(図9)
10. 本体側の電源コードの長さを調整後、六角レンチ4mm(別途用意)で電源コード固定ネジを締めて固定します。(図10)
11. 余分な電源コードはカットします。
- ※ カバーキャップ内に押し込んだり、束ねたりすると発熱する恐れがあります。
12. 本体側の電源コードを端子クリップ〔本体側〕に接続します。(図11)
13. カバーキャップ下部を押し上げて、カバーキャップ上部にはめ込みます。(図12)
14. 点灯確認を行い、点灯しない場合は、同梱されているスペアパーツに交換してください。
- ※ 詳しくは取扱説明書P3～4の『LEDの交換方法』を参照ください。

※ 予告なしに一部変更する場合があります。あらかじめ御了承ください。

図1

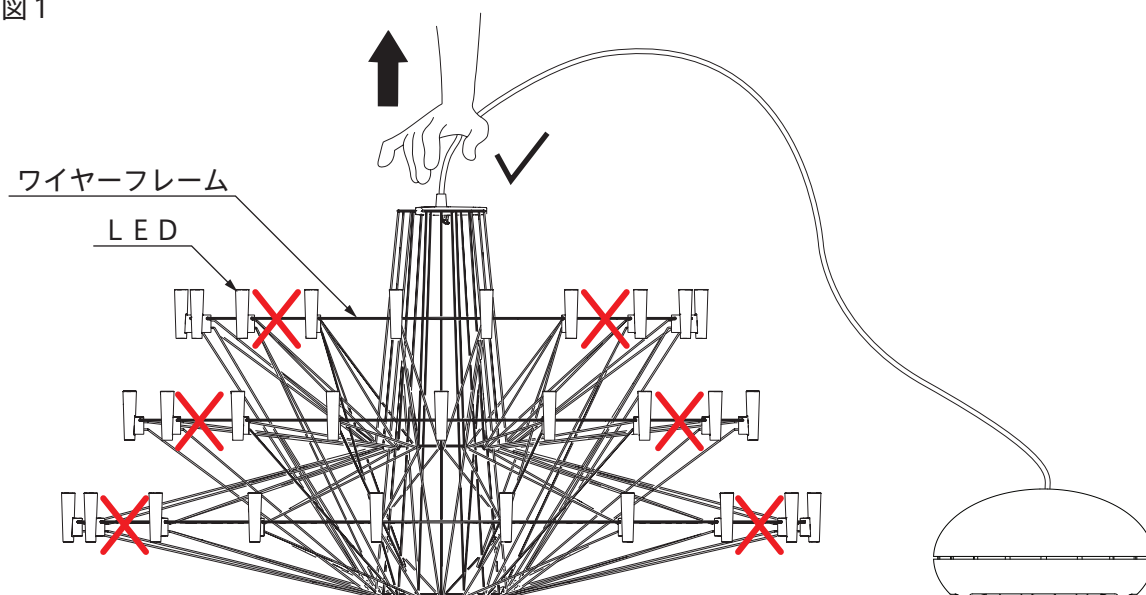


図 2

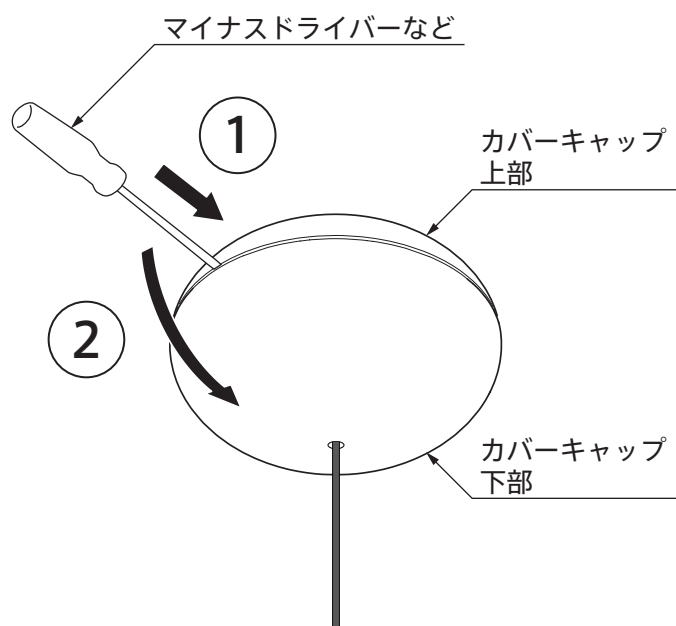


図 3

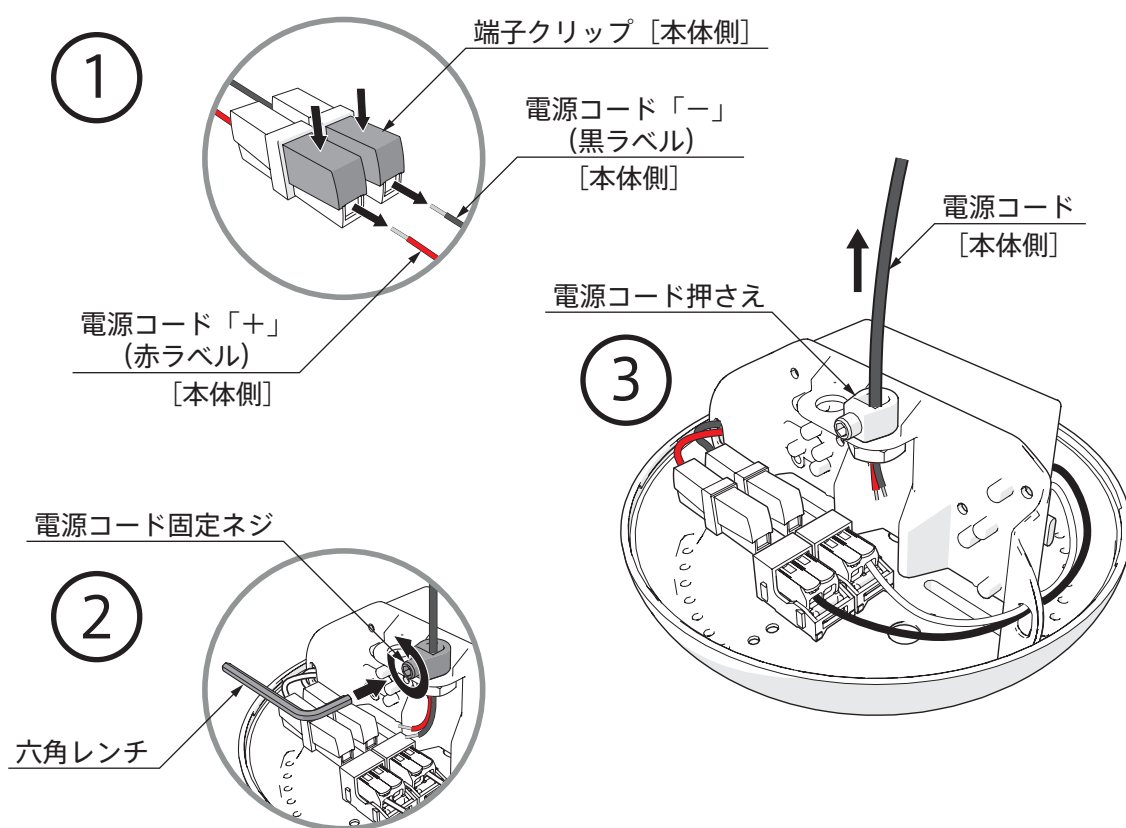


図 4

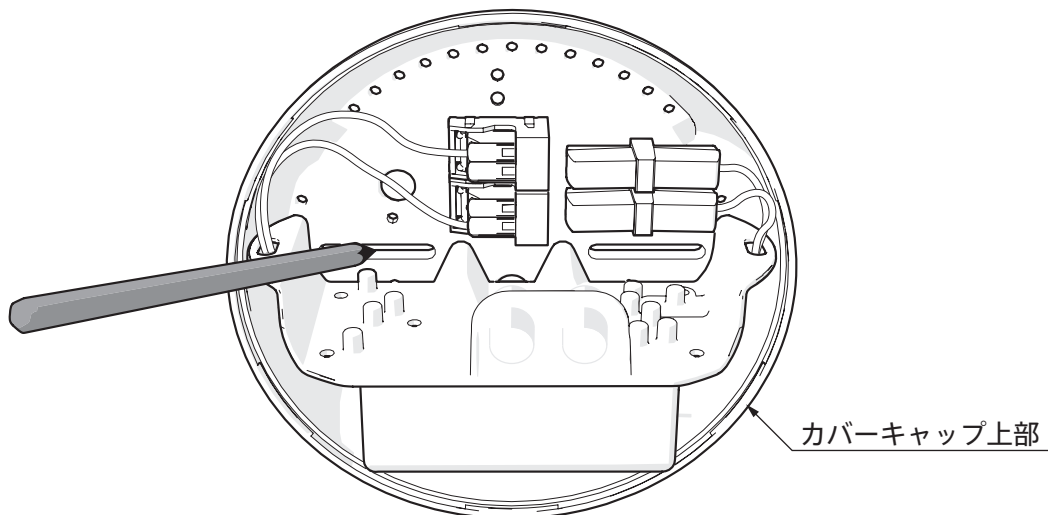


図 5

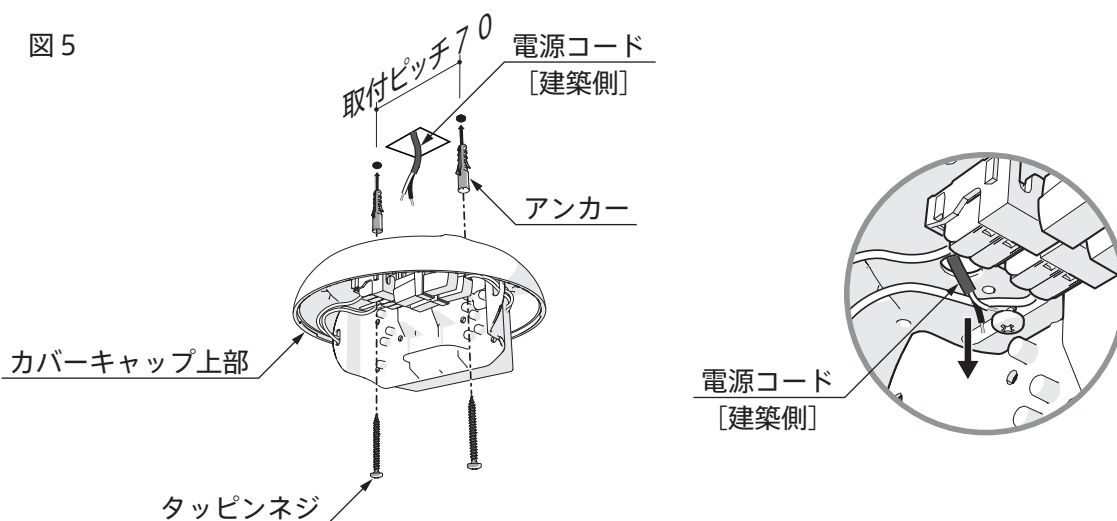


図 6

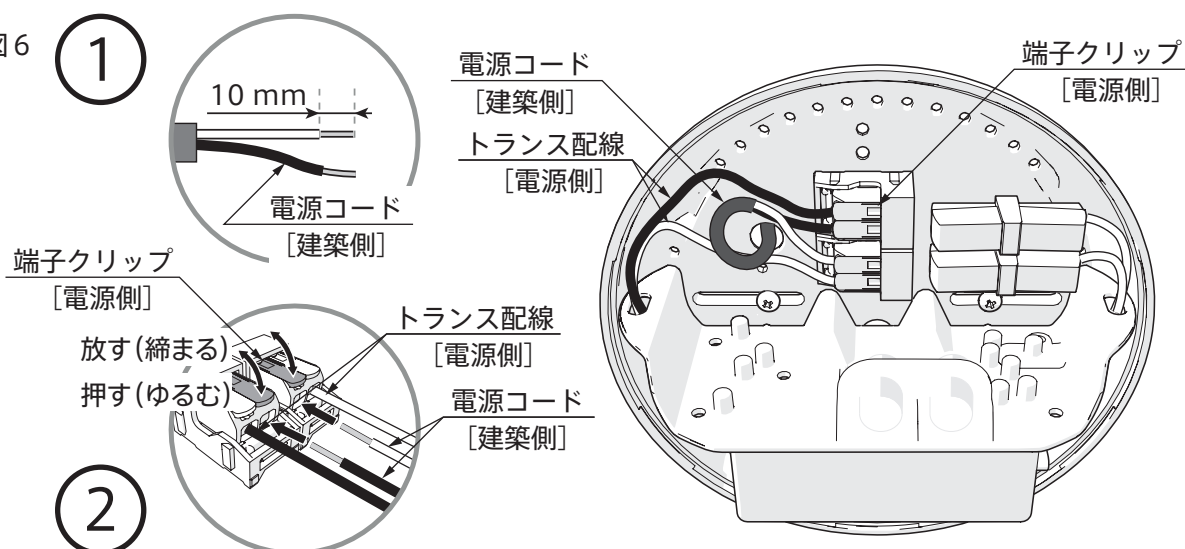


図 7

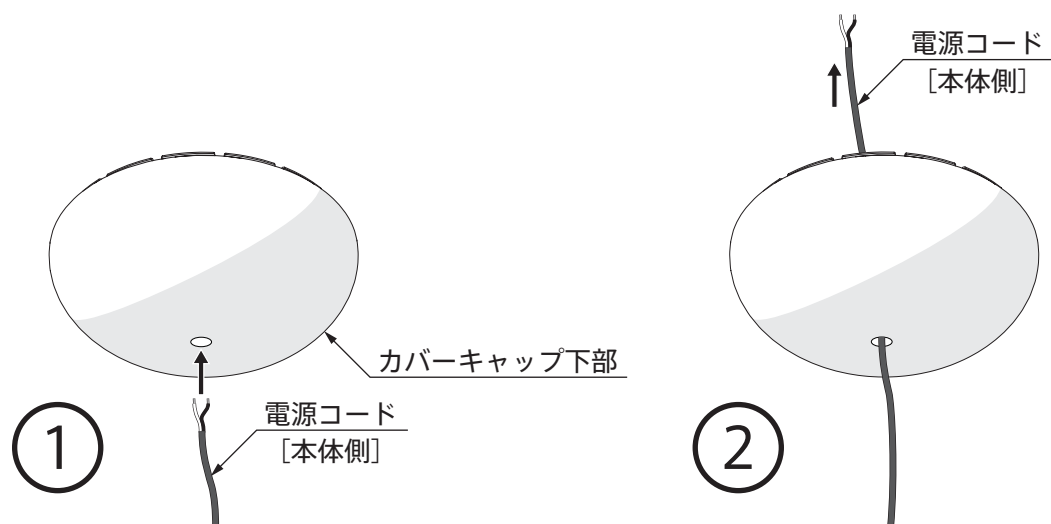


図 8

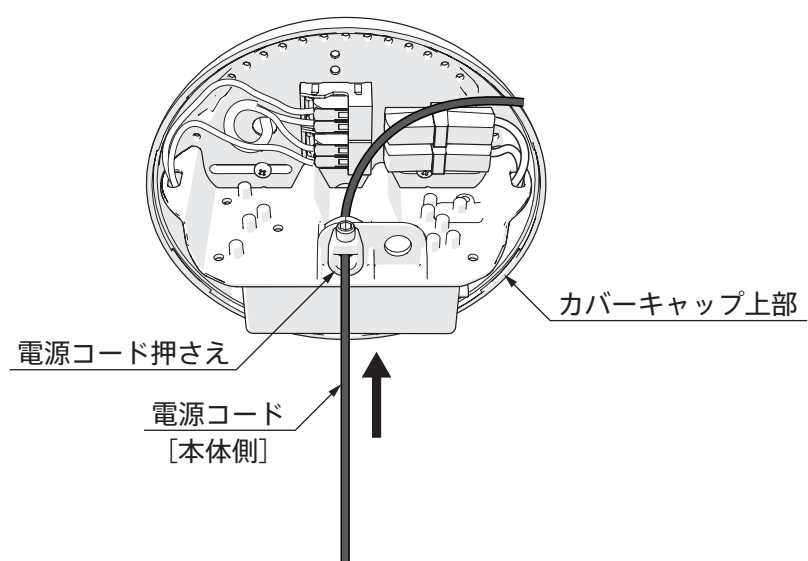


図 9

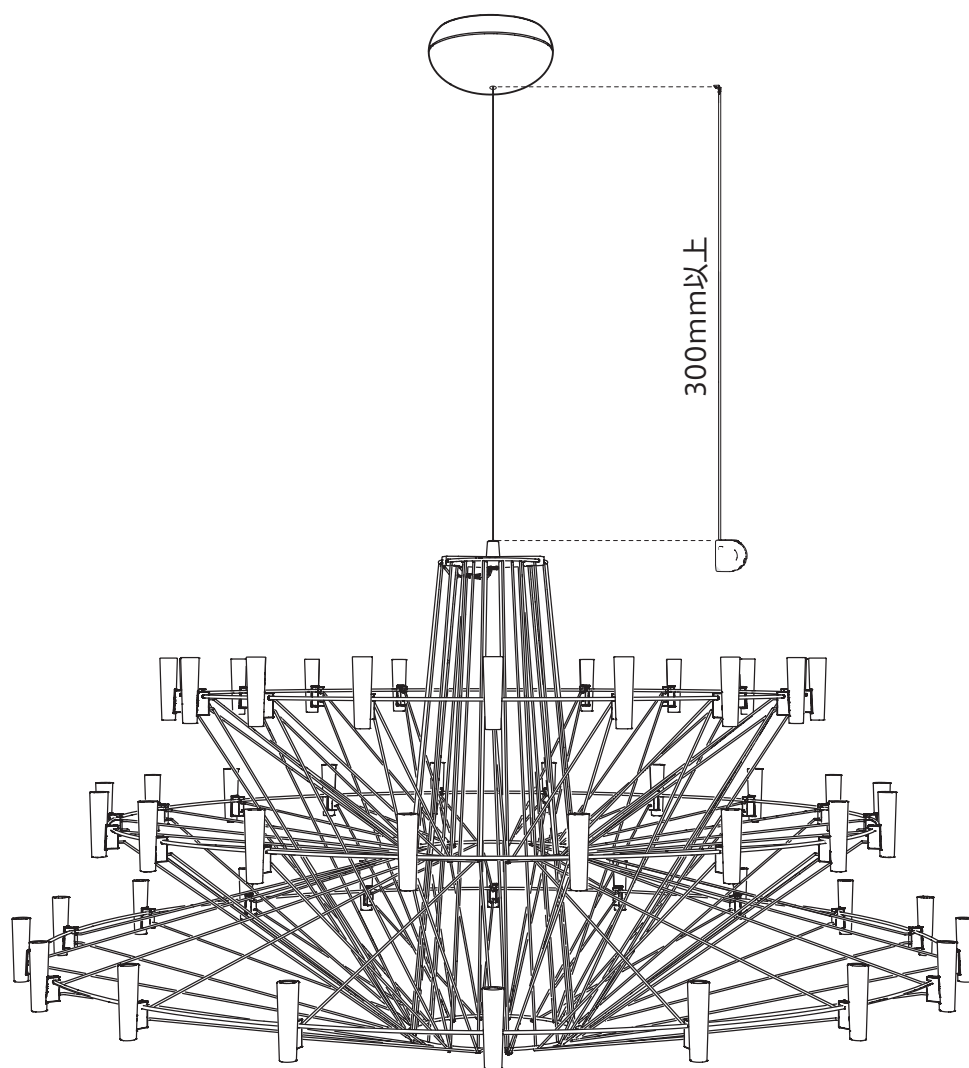


図 10

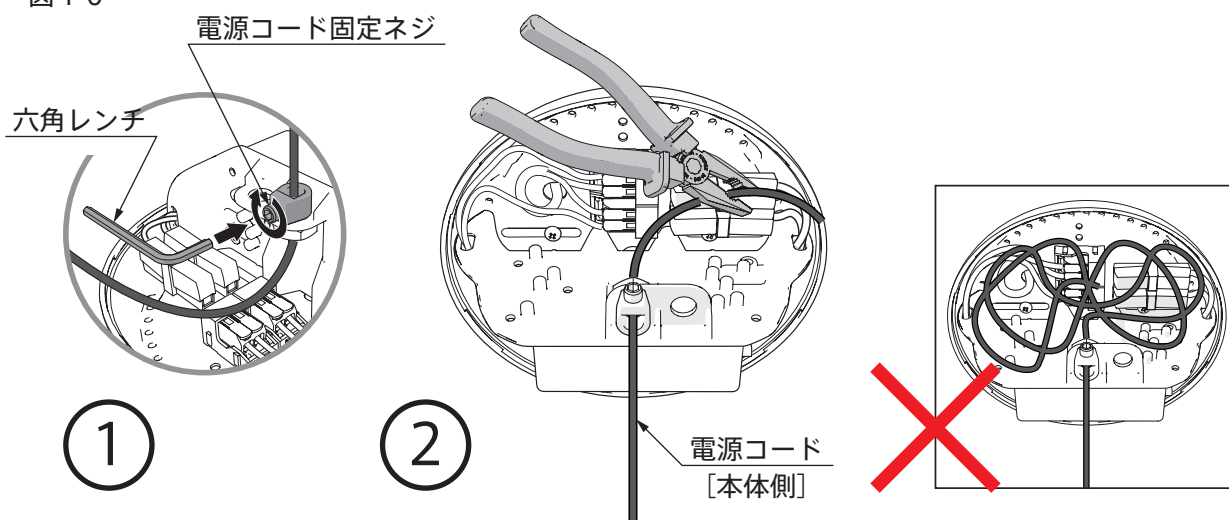


図 1 1

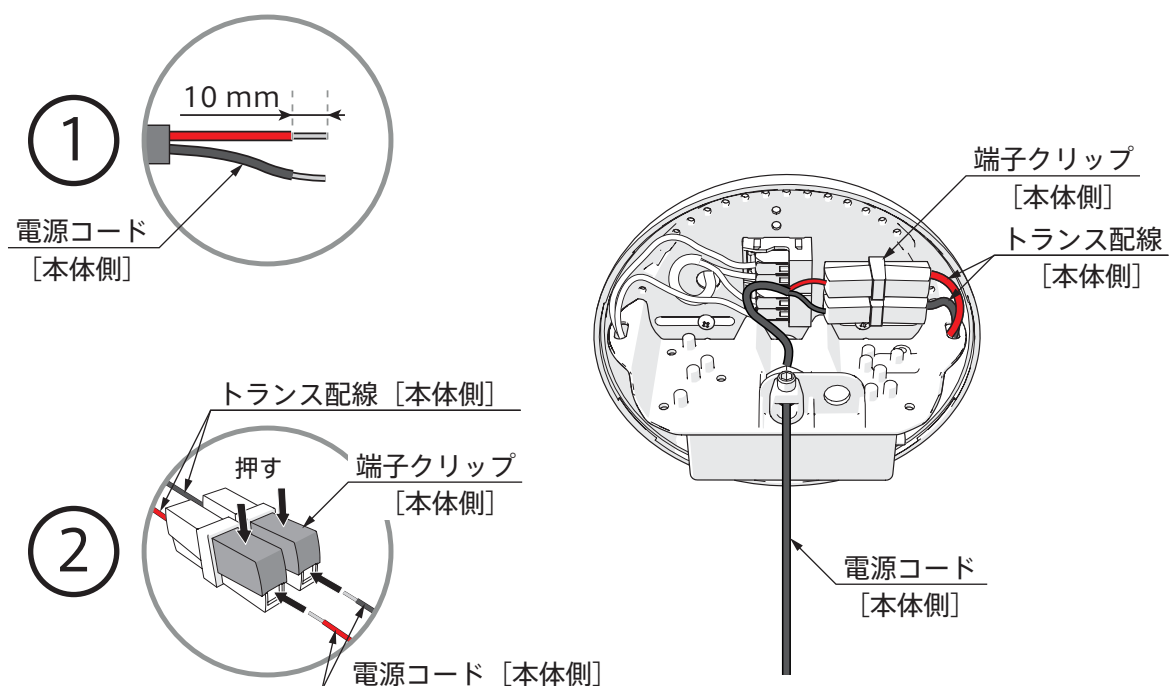
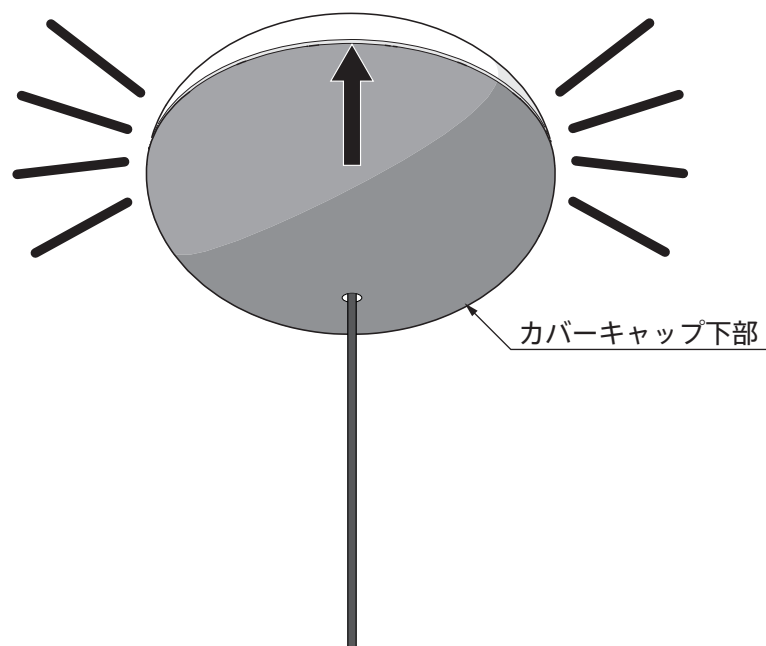


図 1 2



■調光可能にする場合（トランス配線「0-10V」の結線）

※ SFHL - COPPELIA680のみ

- ※ 電気工事で調光器（建築側にて別途手配）が組み込んであり、トランスの配線コード「0-10V」が、メーカーマニュアル通りに調光器に配線されている場合のみ、調光可能です。
- ※ 別途手配した調光器が、メーカーマニュアル通りに電気工事で組み込まれて施工されていることを確認してください。
- ※ 製品の取付けは「■調光無しの場合」に準じますが、調光可能にする場合は、カバーキャップ上部を天井に固定した後、トランスの配線コード「0-10V」を結線してください。

→ 「■調光無しの場合」の手順1～5を参照してください。

1. トランスとトランスカバーの間に挟まっている「0-10V」のシールが付いたトランス配線「+（オレンジ色）」「-（白色）」をゆっくりと引出します。（図14、図15）
2. 調光器側の「0-10V」の出力コードと、トランスの配線コード「0-10V」を結線します。（図15）

※ 調光器のメーカーマニュアルを参照してください。

→ 「■調光無しの場合」の手順6～14を参照してください。

図14

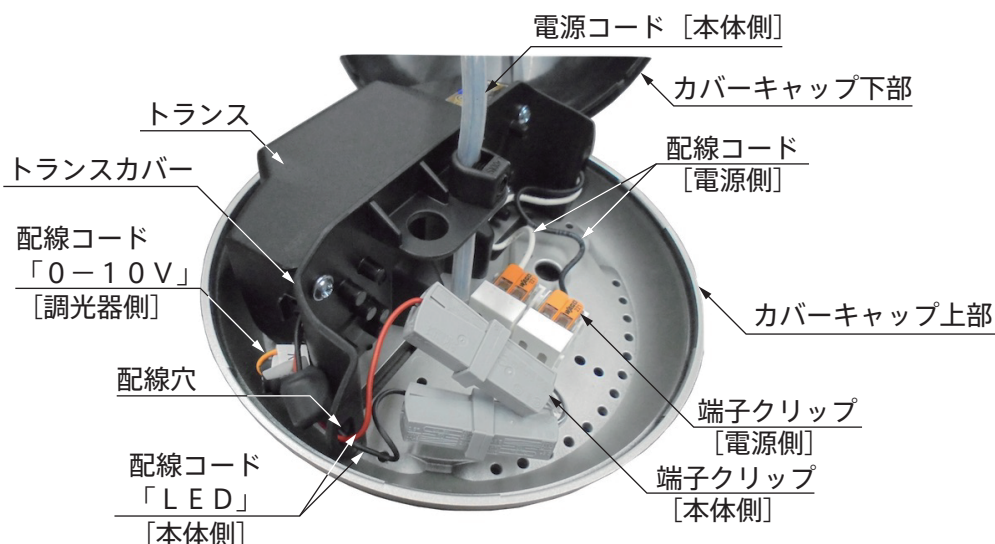
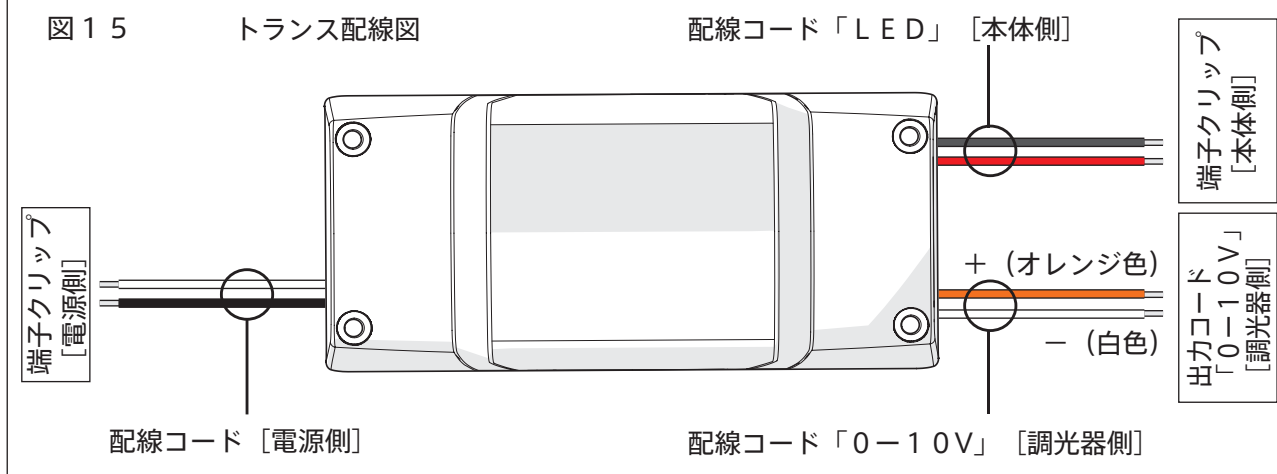


図15

トランス配線図



取付・設置後の点検・清掃

1. 「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
2. 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。

定格

■SFHL - COPPELIA680

電 源 : AC100V 50/60Hz
消 費 電 力 : 20W
電 球 : LED 36灯

■SFHL - COPPELIA1010

電 源 : AC100V 50/60Hz
消 費 電 力 : 36W
電 球 : LED 54灯

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050 - 3852 - 2392 (受付時間 平日9:00~17:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く))
メー ル tks@toyo1.toyokitchen.co.jp
F A X 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

